

平成26年度 1月定例会会議録（概要）

- ◎招集年月日 平成27年1月16日（金）
◎開催日時 平成27年1月26日（月） 午後1時30分～午後3時00分
- ◎場 所 市役所 議会第2委員会室
◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、平澤教育委員、田畑教育委員
◎欠席委員 北原教育長
◎出席職員 原教育次長、北野学校教育課長、小松生涯学習課長、酒井スポーツ振興課長、森田高遠長谷教育振興課長、山崎教育総務係長

- 1 開 会（教育次長）
- 2 委員長あいさつ
- 3 委員のひと言（平澤委員）
- 4 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育次長報告
- ・関連して委員長より、15日にいなっせで開催された長野県の総合教育会議を傍聴し、「4月以降開催される伊那市の総合教育会議にあっても準備を十分して臨むことが重要であると感じた。知事が伊那小学校で行った『信州あいさつ運動』に出向く際、登校中の小学生が横断歩道で停車した運転手に一礼をしていく姿を見て、伊那市の子どもたちは素晴らしいと褒めてくれ、子どもたちのそういう育ちにうれしく思った。」との感想が述べられた。
- ・委員長より、キャリア教育の教育委員会文部科学大臣表彰について、活動に主体的に関わる田畑委員、また、前任の塚越委員に対し感謝の言葉が述べられた。

第2 協議事項

（1）伊那市小中学生陸上競技記録会について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・職務代理者から、大会参加は各校の自由意思か質問があり、スポーツ振興課長より、今までも強制をしてきた訳ではないが、大会開催の趣旨は、陸上競技場を経験してもらうことにあった。校長会の要望であり、自由参加の方向も含めて開催することになるとの説明があった。
- ・委員長から、判断を求められているアンケートの回答に「どちらともいえない」とした学校に指導しているかとの質問があり、スポーツ振興課長より、大会開催について校長会の意見を再度聞く目的で依頼したところ、校長会がアンケートを

実施したもので、各学校がどういう回答をしているか承知をしておらず、指導はしていないとの説明があった。

- 委員長から、教育委員会が主催する行事について、学校で協議を尽くすことなく回答されたものは、学校長に問い合わせ指導していくことが大事であり、学校としての立場を明確にしていくことが必要ではないかとの質問があり、スポーツ振興課長より、校長会によるアンケートの実施自体承知していなかったこと、教育委員会として昨年9月にアンケート調査をしており、その結果、「開催してほしい」小学校13、中学校4、「開催しなくてよい」同1、2ということで、教育委員会としての意向調査は済んでいると認識しているとの説明があった。
- 委員長から、「どちらともいえない」という学校が参加しないこともあるか質問があり、スポーツ振興課長より、可能性としてある。その場合は、「参加校において必要な役員を負担して欲しい。」というのが校長会の意向であり、そのように対応するとの説明があった。
- 委員長から、小中全21校に対し、「開催してほしい」と回答した小学校6校と中学校3校、計9校の参加に留まるとすれば、教育委員会主催の行事として問題がないか質問が出され、スポーツ振興課長より、「開催してほしい」という意見が上回っているため、開催の判断をしたとの説明があった。
- 委員長から、この場で決定する必要があるか質問があり、スポーツ振興課長より、陸上記録競技の審判に参加要請する必要がある、判断の先送りはできないとの説明があった。
- 職務代理者より、開催して欲しいという学校もあり、その方向で計画も進められていることから、本年度実施し状況をみたらどうかとの発言があった。
- 委員長から、「どちらともいえない」と回答した学校に考え方を明確にしてもらったうえで開催するよう要望が出された。
- 教育次長から、2月28日の教頭・事務職員会議で報告することが説明された。
- 委員長から、校内で十分議論し立場をはっきりさせるよう要望する意見が出ていくことを付加した報告とするよう指示があった。
- 委員から、開催する場合、アンケート記述の改善点に対して応える必要がないか質問が出され、スポーツ振興課長より、日程の変更は困難である。駅伝競技への移行も校長から提案されたものだが、今回のアンケートでは、実施困難であるとの回答である。種目等について増やすことは可能だが、逆の意見もあり、種目を増やせば補助員も増やさなければならないことから、種目数は従来に比べ微増または微減となると考えているとの説明があった。
- 委員から、「どちらともいえない」という意見でも読み込むと賛成だと読めるものもある。先生の指導の問題と役員の選出に困難さがあるので、改善点を検討したうえで、例年通り開催するので参加して欲しいとの提案にしたらどうかとの意見が出され、教育次長より、この場で決定されれば、多くの学校に参加してもらおう方向で呼びかけたいとの説明があった。
- 委員長から、「どちらともいえない」という学校については、立ち位置を明確にしたうえで、実施することにして欲しいとの意見があった。

第3 報告事項

(1) 卒業式及び入学式の日程について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長が日程確認を求めたところ、不都合の委員はなく提案のとおり確認された。

(2) 学校給食費について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長から、学校給食は予算面から、十分な食材の確保、子どもたちの希望する献立・郷土食等の提供に対応していくのにぎりぎりのところまで来ており、基本方針に沿って慎重に改定にあたってもらうことでよいか諮られ、委員から異議はなかった。

(3) 春の高校伊那駅伝招待校について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長から、西脇工業高校と立命館宇治高校の招待基準について質問が出され、スポーツ振興課長より、大会のスタート時から協力を得ており功績が大きく、監督とのつながりも踏まえ、成績に関係なく常時招待校として招待しているとの説明があった。

(4) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

(5) 【非公開】学校事故速報・給食への異物混入について

- ・資料に基づき学校教育課長説明

(6) 【非公開】不登校及び不登校傾向児童生徒数の実態調査について

(7) 【非公開】いじめに関する実態調査について

- ・資料に基づき学校教育課長説明

(8) その他

① 市長との懇談について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

② 本格的な農業体験を組み入れた食育事業の呼称について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・協議の結果「伊那市学校給食食農体験事業『暮らしの中の食』」として市長懇談に提案していくことになった。

5 その他（教育次長）

（1）2月の日程について

（2）3月の主な日程について

- ・臨時教育委員会 3月 5日（木） 午後5時30分
- ・一般質問答弁書打合せ 3月 6日（木） 午前9時00分
- ・小中学校卒業式 3月17日（火）・18日（水）・19日（木）
- ・3月定例教育委員会 3月25日（水） 午後2時30分
- ・退任校長人事通知書交付、転退任校長あいさつ等 3月31日（火） 午前10時20分

6 閉 会（委員長）